

平成 26 年 腸管出血性大腸菌感染症発生状況

平成 26 年 12 月 15 日現在

NO	性別	年齢	所在地	発症日	診断日	菌種
1	女	50歳代	土浦保健所管内	12月27日	1月 6日	0157 (VT2+)
2	女	10歳代	常陸大宮保健所管内	2月14日	2月22日	0157 (VT1+VT2+)
3	男	50歳代	水戸保健所管内	3月30日	4月 2日	0157 (VT1+VT2+)
4	女	20歳代	筑西保健所管内	4月 3日	4月 8日	0157 (VT1+VT2+)
5	女	10歳未満	筑西保健所管内	4月 1日	4月 8日	0157 (VT1+VT2+)
6	男	20歳代	水戸保健所管内	4月 9日	4月17日	0145 (VT2+)
7	女	10歳未満	常陸大宮保健所管内	4月14日	4月23日	0157 (VT1+VT2+)
8	女	30歳代	常陸大宮保健所管内	-	4月28日	0157 (VT1+VT2+)
9	男	40歳代	竜ヶ崎保健所管内	4月30日	5月 7日	0157 (VT1+VT2+)
10	男	10歳未満	ひたちなか保健所管内	6月 9日	6月16日	0157 (VT1+VT2+)
11	男	10歳未満	日立保健所管内	6月10日	6月16日	0157 (VT1+VT2+)
12	男	40歳代	土浦保健所管内	5月29日	6月24日	0130 (VT2+)
13	女	20歳代	潮来保健所管内	6月19日	6月24日	0157 (VT1+VT2+)
14	女	60歳代	日立保健所管内	6月20日	6月24日	0157 (VT1+VT2+)
15	男	10歳未満	つくば保健所管内	7月 2日	7月 5日	0157 (VT1+)
16	女	70歳代	ひたちなか保健所管内	6月23日	7月 7日	0157 (VT1+VT2+)
17	男	10歳未満	つくば保健所管内	6月27日	7月 7日	0157 (VT1+)
18	男	30歳代	つくば保健所管内	7月 2日	7月 7日	0157 (VT1+)
19	男	40歳代	常陸大宮保健所管内	6月21日	7月10日	026 (VT1+)
20	女	10歳未満	常総保健所管内	6月28日	7月10日	0103 (VT1+)
21	男	30歳代	土浦保健所管内	7月 7日	7月11日	0157 (VT1+VT2+)
22	女	10歳未満	常総保健所管内	-	7月15日	0103 (VT1+)
23	女	60歳代	竜ヶ崎保健所管内	7月11日	7月18日	0157 (VT2+)
24	男	10歳代	常陸大宮保健所管内	7月21日	7月29日	0157 (VT1+VT2+)
25	男	20歳代	水戸保健所管内	7月22日	7月30日	0157 (VT2+)
26	男	80歳代	筑西保健所管内	7月30日	8月 5日	0157 (VT1+VT2+)
27	女	60歳代	筑西保健所管内	8月 2日	8月 8日	0157 (VT2+)
28	男	40歳代	竜ヶ崎保健所管内	-	8月 9日	026 (VT1+)
29	男	40歳代	筑西保健所管内	-	8月13日	0157 (VT2+)
30	女	20歳代	水戸保健所管内	8月10日	8月15日	0157 (VT1+VT2+)
31	男	30歳代	土浦保健所管内	8月18日	8月28日	0157 (VT2+)
32	男	90歳代	水戸保健所管内	8月26日	8月30日	0157 (VT2+)
33	女	20歳代	土浦保健所管内	9月 1日	9月10日	026 (VT2+)
34	女	10歳代	常総保健所管内	9月 8日	9月12日	0157 (VT1+VT2+)
35	男	50歳代	常総保健所管内	9月20日	9月26日	0157 (VT1+VT2+)
36	男	10歳未満	常陸大宮保健所管内	9月19日	9月27日	0157 (VT2+)
37	女	10歳未満	常陸大宮保健所管内	9月24日	9月29日	0157 (VT2+)

NO	性別	年齢	所在地	発症日	診断日	菌種
38	男	10歳未満	常陸大宮保健所管内	-	10月 2日	0157 (VT2+)
39	女	80歳代	常陸大宮保健所管内	9月25日	10月 2日	0157 (VT2+)
40	男	80歳代	常陸大宮保健所管内	-	10月 6日	0157 (VT2+)
41	男	10歳未満	鉾田保健所管内	10月6日	10月10日	0157 (VT1+VT2+)
42	男	10歳未満	鉾田保健所管内	-	10月15日	0157 (VT1+VT2+)
43	女	20歳代	つくば保健所管内	10月20日	10月26日	0157 (VT1+VT2+)
44	女	10歳未満	水戸保健所管内	10月18日	10月28日	0157 (VT1+VT2+)
45	男	40歳代	水戸保健所管内	-	10月31日	0157 (VT1+VT2+)
46	女	30歳代	常総保健所管内	11月15日	11月25日	0157 (VT1+VT2+)
47	男	30歳代	筑西保健所管内	11月26日	12月 3日	0121 (VT2+)
48	女	70歳代	筑西保健所管内	12月 5日	12月12日	0157 (VT2+)

<腸管出血性大腸菌感染症の年次届出状況>

	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年
0157	27	29	23	39	40
026	10	4	1	4	3
0111	1	1	2	1	0
0121	1	1	18	0	1
その他	2	13	4	3	4
計	41	48	48	47	48

注) 今回の発生事例を含む。また、その他には型別不明を含む。

* 全国の平成 25 年の腸管出血性大腸菌感染症の届出数は 4,033 人である。
 なお、平成 26 年の届出数（12 月 7 日現在）は、4,026 人である。

<腸管出血性大腸菌感染症とは>

腸管出血性大腸菌は、二次感染（感染者から他の人に感染）しやすい病原菌で、腹痛・下痢・血便などを主症状とする腸管感染症です。乳幼児や高齢者が感染すると、溶血性尿毒症症候群(HUS)等の合併症により重症化することがあります。

多くの場合、おおよそ3～5日の潜伏期において、頻回の水様性便などの症状が現れます。また、激しい腹痛を伴い、著しい血便となることもあります。（全く症状がなかったり、軽い腹痛や下痢のみで終わることもあります。）

血便など腸管出血性大腸菌への感染が疑われる症状が現れた場合は、早めにかかりつけ医等、医療機関を受診してください。

<予防のポイント>

- ・調理・食事の前、トイレの後に石けんと流水で十分に手を洗いましょう。
- ・動物に接した後は、石けんと流水で十分に手を洗いましょう。
- ・生野菜はよく洗い、ハンバーグなどは中心部まで十分に加熱しましょう。
- ・焼き肉などでは、焼くときのお箸（トング等）と、取り分け・食べるときのお箸と区別して使いましょう。